

SNSへの登録をお願いします

グローバルラーニングセンターのSNSに登録し、
留学や語学学習に関する情報を入手しよう！

Facebook



tgl.tohoku



Twitter



@TGLtohoku



東北大学グローバルキャンパスサ
ポーター(GCS)のLINEはこちら→

交換留学経験者が皆さんの留学
準備をサポートしています！



GCS公式キャラクター
とんべあー



TOHOKU
UNIVERSITY

世界中をキャンパスにしよう！

グローバル化がもたらす社会の多様化

グローバル化とは、世界規模で経済や社会の統合あるいは一体化が進展する現象

例えば...

- 国家や地域を中心とした経済から、世界的規模の「自由な」商取引と市場への変化
- インターネットなどの情報技術や、かつてよりも安価な交通（船舶・航空機等）を通じて、連絡や双方向的な関係性の増大
- ヒト、モノ、カネ、情報の世界的な流動性の指数的な増大
- 技術、知識、アイデア等の、広範囲かつ急速な普及

(出典) ヒュー・ローダー, フィリップ・ブラウン, ジョアンヌ・ディラボー & A.H.ハルゼー, 2012, 「序 教育の展望」ヒュー・ローダー, フィリップ・ブラウン, ジョアンヌ・ディラボー & A.H.ハルゼー編『グローバル化・社会変動と教育 1』東京大学出版会

私たちの住む社会の多様化の現象

- グローバルな労働力の異種混濁性の高まり
- 国内における労働力及び社会の構成員の多様性の高まり



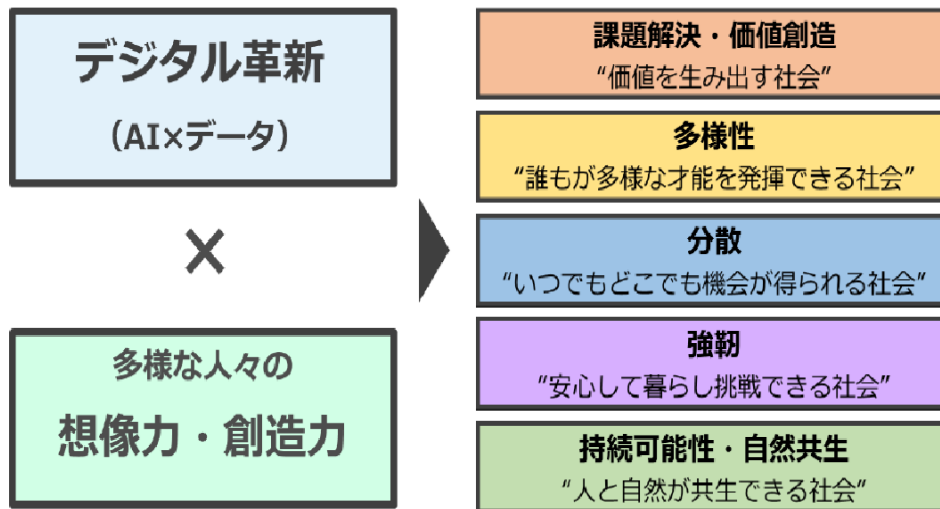
- 課題解決における創造的また多文化的な姿勢
- 異文化間における関係の満足度の促進
- 文化的な面における自己認識と他者認識の深化
- 人類全体と個々人の平和の促進

(出典) Ting-Toomey, S. and Chung, L.C., (2011). *Understanding intercultural communication*, Oxford University Press.

日本が描くこれからの社会



Society 5.0の定義



「デジタル革新と多様な人々の二つのソウゾウ(想像・創造)力で作る、人間中心の課題解決・価値創造型の社会」

(出典：経団連「採用と大学教育の未来に関する産学協議会・報告書:Society 5.0に向けた大学教育と採用に関する考え方」2020年3月31日)

世界共通の目標と課題

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標
- 「地球上の誰一人取り残さない」ことを理念とし、人類及び地球の繁栄のために設定された行動計画

VUCAとは？

- V : Volatility (変動性)
- U : Uncertainty (不確実性)
- C : Complexity (複雑性)
- A : Ambiguity (曖昧性)

予測困難なで、“正解”のない時代

大学時代にこそ留学を！

1. 世界トップレベルの大学で、日本とは異なる教育環境で学ぶことができる。
2. 異なる価値観に触れ、多様な考え方を受け入れることができるようになる。
3. 精神的なタフネスさ、自発的な行動力を身に着け、自分に自信がつく。
4. 実践的なコミュニケーション能力を身につけることができる。
5. 世界中に、生涯続く人間関係をもつことができる。
6. 世界の人々に日本のこと、東北の今について伝え広めていくことができる。
7. 自分の可能性、将来のキャリアを世界に広げることができる。

(東北大学グローバルラーニングセンターHPより：

<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/preparing/why/>)

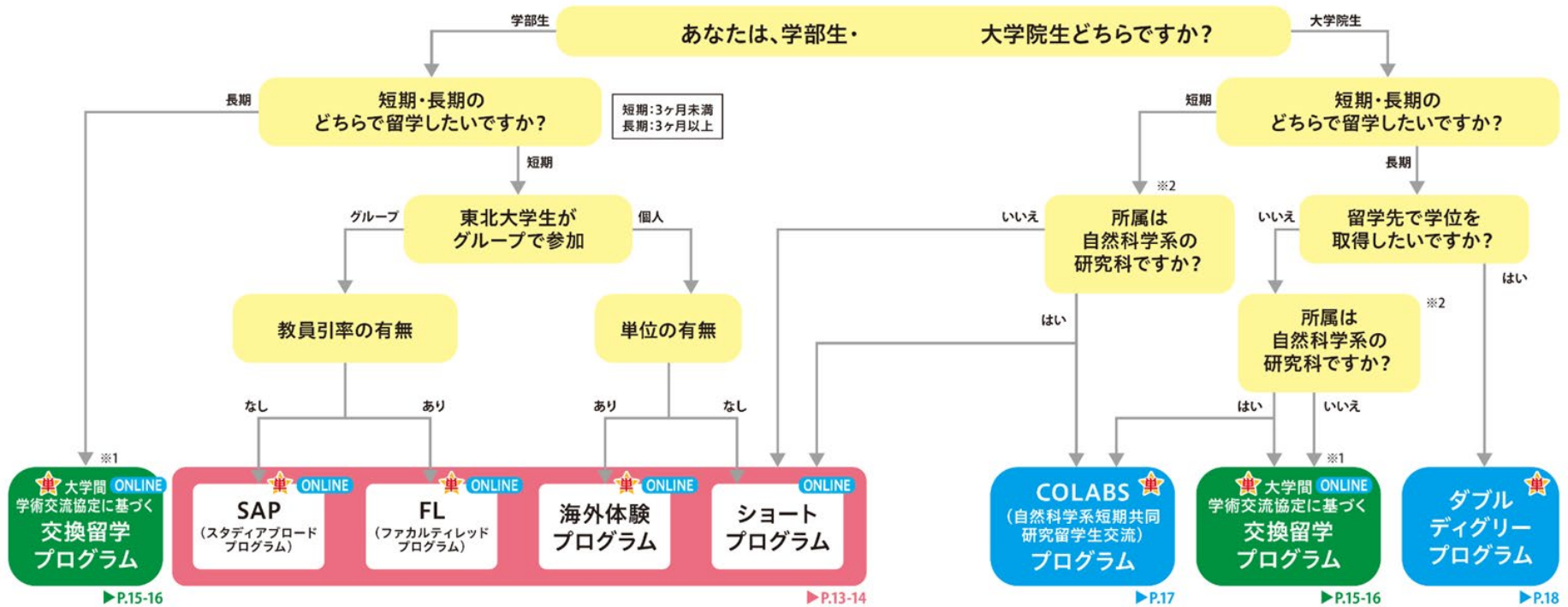
東北大学の留学プログラム

グローバルラーニングセンターで実施している

海外留学プログラム

海外 // あなたに合った海外留学を知るためのプログラムマッピング

※1: 大学院以外に部局間学術交流協定に基づく交換留学プログラムもあります。詳細は、自身が所属する学部・研究科の国際交流担当係、又は教務担当係に確認してください。
 ※2: 自然科学系の研究科とは、理学、医学系、歯学、薬学、工学、農学、情報科学、生命科学、環境科学、医工学の各研究科を指します。
 ※ 星マークは、単位取得の可能性があるプログラムです。
 ※ ONLINE は、オンラインで実施される可能性があるプログラムです。



出典：東北大学生のための国際交流ガイドブック, 2023年3月, pp. 1-2.

東北大学の留学プログラム

数日



数年

- 海外体験&FLプログラム
- Study Abroad Program (SAP)
- 各学部・研究科の短期研修
- COLABS-Outbound ← 理系
- 交換留学
- ダブルディグリー/共同教育プログラム ← 理系

Study Abroad Program (SAP)



3～5週間の語学を
中心とした短期研修

2023年度夏SAP/FL (体験) 多様な国・地域での学習体験



5ヶ国・地域 **7**プログラム

(予定)

2023年夏SAP概要

- **対象者:全学部・研究科**
- **単位付与:全学教育科目「海外短期研修(基礎A/B)現地研修/オンライン研修」1・2単位**
- **プログラム期間:8月～9月(3週間～4週間)+事前研修
事後報告会への参加必須**
- **留学先:イギリス、マレーシア、カナダ**
- **奨学金:プログラム費(一部)+7～8万円の学習奨励費支給の可能性あり**

春SAPの応募時期は4月下旬～

詳細はグローバルラーニングセンターのHPで確認

SAPの概要

- 海外協定校で語学力+アカデミックスキルの向上

3つの目的別コース

海外初心者

テーマ学習に
取り組みたい人
(英語でしっかり学びたい)

実践的な英語力の
向上を目指した人
(交換留学準備)

+

現地の人々との交流 + α

2023年夏FL概要

- **対象者:全学部・研究科**
- **単位付与:全学教育科目「海外短期研修(展開B)現地研修」
2単位**
- **プログラム期間:8月～9月(2週間)+事前研修
事後報告会への参加必須**
- **留学先:アメリカ ※体験プログラムとしてベトナムでの研修**
- **奨学金:プログラム費(一部)+7～8万円の学習奨励費支給の
可能性あり**

春FLの応募時期は4月下旬～

詳細はグローバルラーニングセンターのHPで確認

FLの特徴

- 全学生が対象（学年を問わず参加）
 - 縦・横のネットワークで世界が広がる
- テーマ、地域で選べる
 - テーマに沿って深くしっかり学びたい人向け
 - フィールドワークが充実
 - 引率教員が学習をサポート
- 研修先は各国トップレベルの大学
 - 優秀な現地学生とじっくり交流
 - 協働学習を組み入れたプログラムもあり

SAP・FL参加費について

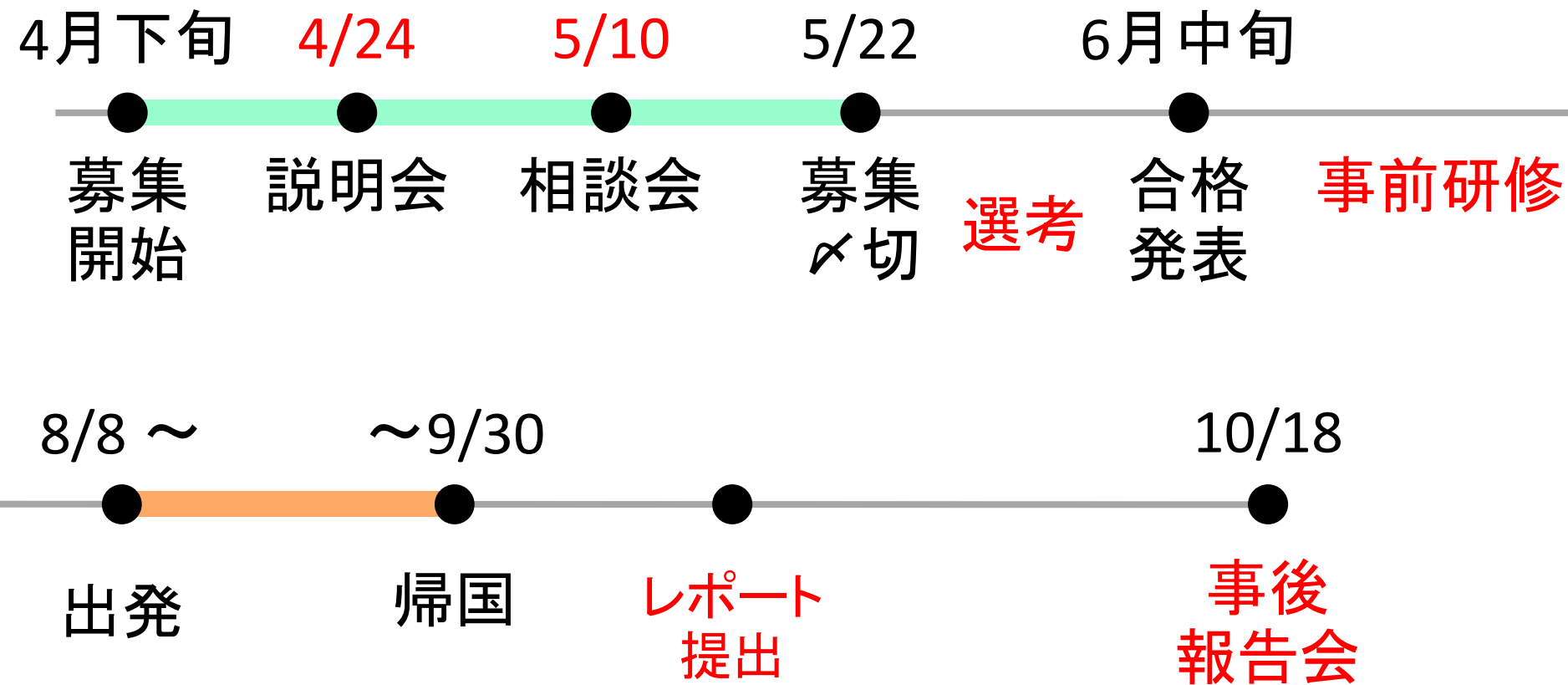
- 受講料の一部を東北大学が負担
 - 自己負担金額はプログラム一覧を参照
(受講料の一部、航空券、滞在費、保険など)
 - その他、小遣い・食費などを自己負担
- ※ 行先によって異なる
- ※ 為替レートによって変動



SAP・FLは
原則参加者全員に
大学による
手厚い財政支援
(授業料の一部を支援)
&
奨学金も支給

(一部大学院生・留学生は対象外)

タイムスケジュール



※ 履修登録は、参加者決定後に留学生課で行う

募集案内について

4月下旬からグローバルラーニングセンターHPにて
募集要項を掲載予定



東北大学 グローバルラーニングセンター

GLOBAL LEARNING CENTER, TOHOKU UNIVERSITY

Tohoku University

Mail News

English 日本語

グローバル人材になるには

語学学習

留学準備

海外留学

お知らせ・イベント

海外研修 (SAP)

海外研修 (スタディアブロードプログラム/SAP) は長期休業 (春・夏) 期間中を利用して参加できる短期海外研修プログラムです。参加学生はさまざまなテーマに沿った体験学習や特色ある英語講座、現地学生たちとの交流、ホームステイなどを通じて国際的な視野を育むことができます。

海外研修 (SAP) >

海外体験プログラム >

ショートプログラム >

交換留学 >

その他の留学 >

入学前海外研修 >

URL⇒<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/studyabroad/sap/>

応募期間

- 応募期間は、4月末～5月22日までの予定
詳細は募集要項で確認してください
- **パスポート**のない人は、早めに申請をしよう！
パスポートの申込をしていることが**応募要件**

書類選考について

SAPは初めて参加する
学生が優先されます！
初心者大歓迎！

応募書類をもとに、総合的に判断します。

- 学業成績
- 課題小論文
(日本語)



ここを見ます！

- ・参加の目的
- ・将来の目標
- ・将来の目標との関連

※FLと併願する場合は、FLを優先することが条件となります。
体験として実施するベトナムのプログラムも同様です。

履修登録について

- SAP・FLは、成績評価を伴う全学教育科目の履修を原則とします。履修登録は留学生課が行いますので、個人で登録手続きをする必要はありません。履修可能単位数の制限などの理由により履修ができない参加者は、期日までにプログラム担当者に申し出ることで、履修登録は免除されます（履修制限や単位上限に関しては、自身の所属部局に確認をしてください）。
- 履修登録ができない場合でも参加は可能です。



海外体験プログラム/ショートプログラム

- ◆ **対象部局： 全学部・研究科**
 - ◆ **対象学年： 全学生**
 - ◆ **派遣大学： 本学が加盟するコンソーシアムの加盟大学
本学の協定校(大学間・部局間)、教育・研究機関、
国際会議等**
 - ◆ **派遣期間： 10日～数週間**
 - ◆ **奨学金等： 奨学金(一部)、費用免除等の可能性あり
JASSO奨学金の可能性あり**
- ※ プログラムにより対象者を限定する場合があります

プログラムにより、申請及び実施の時期・期間、応募方法、プログラム内容、奨学金の有無等異なるので確認が必要です！



TOHOKU
UNIVERSITY

東北大学の 長期海外留学プログラム

長期海外留学とは？



東北大学の海外協定校で
1学期から1年程度勉強や研究をすること



留学先選択の幅は非常に広い

大学間:

36ヶ国・地域 **247**機関

(2023年1月現在)

部局間:

59ヶ国・地域 **475**機関

(2023年1月時点)

長期海外留学の種類

プログラムの種類	特徴
大学間・部局間学術交流協定に基づく交換留学プログラム	<ul style="list-style-type: none">• 本学の学部学生及び大学院生が対象• 1学期又は1年間海外の大学で現地の学生と専門教育を学ぶ
COLABS (Cooperative Laboratory Study) Program	<ul style="list-style-type: none">• 自然科学系研究科の大学院生および進学見込みの学部4年生が対象（6年過程は5年生以上）• 1学期から1年間の研究活動を中心とした留学
ダブルディグリープログラム	<ul style="list-style-type: none">• 東北大学と提携校（フランス2校・スウェーデン1校）の二つの修士レベルの学位取得を目指す• 提携校で学ぶ期間は1年半程度

大学間学術交流協定校への交換留学

- ◆ 対象部局： 全学部・研究科
- ◆ 対象学年： 全学年
- ◆ 派遣期間： 1～2学期間(1年未満)
- ◆ 募集時期： 夏・秋期派遣(1次募集) ⇒ 前年の10～11月頃
冬・春期派遣(2次募集) ⇒ 前年の6月頃
- ◆ 奨学金： グローバル萩海外留学奨励賞、JASSO奨学金等の可能性あり

交換留学は申請するにあたり、**語学力や成績の条件を満たす必要があるため、早めの準備・計画が必要です！**

交換留学の語学要件

~~「語学は現地に行けば何とかなる」~~

交換留学には語学能力が必要です！

《学内応募条件》

1. 留学先が語学基準を定めている場合
応募時までに基準を満たすこと
2. 特に基準が定められていない場合
指導言語が英語⇒学内応募条件をクリア (TOEFL iBT 61、
TOEFL ITP 500 IELTS 5.5以上
指導言語が英語でない⇒CEFR A2以上

★北欧、アジア等の非英語圏であっても英語で授業を受けられる
こともあります。詳細は、グローバルラーニングセンターのHPか
協定校のHPで確認すること。



2023年度交換留学2次募集 募集要項（概要）

- 対象者：全学部・研究科
 - 派遣期間：冬・春期（1～5月）から1学期ないし2学期
 - 留学先：本学と大学間学術交流協定を結ぶ海外の大学
 - 募集&選考スケジュール：
 - 募集期間：4月下旬～6月中旬
 - 学内選考（書類＋面接）：7月上旬
 - 学内選考合格者決定：7月下旬
- ※ 交換留学説明会：5月8日（月） 18時30分～20時30分
オンラインにて開催

交換留学に関するFAQ

Q 英語での学習・研究を希望しているが、TOEFL-ITPが500未満の場合

A 原則不可。但し、部局長の特別推薦があれば応募可。

Q 派遣先大学の語学条件

A 大学によって異なる。主要な大学は『国際交流ガイドブック』（P15-16）を参照。

Q 留学中の生活費

A 国や地域によって大きく異なるが、1年間の総費用は約100～300万円程度。

交換留学に関するFAQ

Q 留学先で取得した単位の互換の可能性

A あり。事前に所属学部・研究科の教務担当に確認し、単位互換の目途をつけてから出発すること。

Q 奨学金取得の可能性

A あり。多くの学生が給付型奨学金を受給（例：日本学生支援機構の採択者も多数）。

ただし全員が必ず採択されるわけではないので、受給前提で計画しないこと。

Q インターンシップについて

A 協定校によっては、インターンシップに参加できるところもある。

交換留学に行くタイミング

パターン1

2023夏SAP
に参加

TOEFLスコア
を上げる！

交換留学に
挑戦！

パターン2

交換留学
に挑戦！

大学院
進学

COLABSで
研究留学

パターン3

交換留学
に挑戦！

学部卒業

海外の大学
院へ

※ その他のパターンもあります。留学の時期やパターンで悩んでいる人は、ぜひ留学アドバイジングで相談ください。

国内でもグローバルに学ぼう！

- **APRUとは？**

本学が加盟する国際大学間コンソーシアム、
Association of Pacific Rim Universities (APRU)

- **VSEとは？**

Virtual Student Exchange Programの略称で、
APRUに加盟する各大学が提供するオンライン授
業科目を加盟大学の学生が履修できる制度

詳細は、グローバルラーニングセンターのHPを確認
<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/apru-vse-program/>





自然科学系短期共同研究留学生 派遣プログラム

Cooperative Laboratory Study Program Outbound

COLABS *Outbound*

-大学院修士・博士課程、大学学部の理系学生-
海外協定大学で研究できる、最長一年間の奨学金留学プログラム

全交流協定校
ALL Partner Universities





自然科学系短期共同研究留学生 派遣プログラム

東北大学短期共同研究留学生派遣プログラム (COLABSプログラム) 比較表 (募集枠)

	派遣		
略称	COLABS Outbound	COLABS Outbound Intensive	COLABS Outbound Workshop-style
プログラム名	¹ 短期共同研究留学生派遣プログラム (Cooperative Laboratory Study Program Outbound)	² 短期集中型共同研究留学生派遣プログラム (Cooperative Laboratory Study Program Outbound Intensive)	³ ワークショップ型共同研究留学生派遣プログラム (Cooperative Laboratory Study Program Outbound Workshop-style)
期間	1学期相当(最短3ヶ月)から1年以内	32日以上3ヶ月以内	10日以上31日以内
交流対象学生	下記対象部局に所属する大学院生および進学予定の本学学部生		
主題	共同研究	短期集中的な共同研究	ワークショップを含む共同研究
主な修了要件 (1ECTS=25時間の修学・研修)	1学期あたりIRTLab(課題研修)の単位を含めて30ECTS以上	IRTLab(課題研修)の単位を含めて12ECTS以上	IRTLab(課題研修)の単位として4ECTS以上
研究報告書	A4で30-40頁	A4で5頁	A4で3頁
研修発表会	口頭発表	ポスター発表	ポスター発表
奨学金	JASSO奨学金 月額6-10万円 (派遣地域別)		
2022年度募集枠 (奨学金枠)	50名 (35名)		
選考方法	書類審査、面接		
対象部局	理学、医学系、歯学、薬学、工学、農学、情報科学、生命科学、環境科学、医工学の各研究科		
交流対象大学	原則として、東北大学との間で授業料不徴収条項を含む学生交流協定を大学間あるいは部局間で締結している大学(本原則の対象機関以外との短期間の交流をする場合には、ご相談ください。)		

自然科学系短期共同研究留学生 派遣プログラム

項目	派遣プログラムの内容
派遣開始時期	2023年7月－2024年3月31日(今回の募集対象)
対象学生	大学院修士・博士課程、学部生で大学院進学予定の理系学生 対象部局:理学、医学系、歯学、薬学、工学、農学、情報科学、生命科学、環境科学、医工学の各研究科
派遣人数	2023年度 派遣予定人数 約35名(超短期派遣を含めて50名) (JASSO奨学金支給枠は約25名です。超短期派遣を含めて35名)
派遣要件	派遣大学で研究室に所属し、科学研究を行うとともに、基礎学問の勉強を行う。派遣国の言語・文化なども学ぶ。修了後に派遣先での単位を本学で取得・互換し、学位を取得する。 修了要件:セメスター当たり30 ECTS相当取得。
互換単位数	30 ECTS(1 ECTSは25時間の学習、実習、自習時間に対応、セメスター当たり)相当以上。派遣学生の実験・研究の単位については、派遣先の大学からの証明書と研究報告書等に基づいて課題研究(研修)およびセミナーなどの単位の一部として東北大学側が認定する。学部生については卒業研究の単位の一部あるいは進学研究科の単位とすることを基本とする。各部局の承認が必要である。
派遣期間	6ヶ月(1学期相当、最短3ヶ月)から1年を超えない期間
奨学金	派遣学生に、JASSOが、毎月6-10万円の奨学金を支給する。(地域別に異なる。奨学金受給に際し各種要件を満たす必要有り。)
住居	基本的に派遣先大学が持つ寮の利用を基本とする。



自然科学系短期共同研究留学生 派遣プログラム 留学モデル

- 1) 修士課程の1年前期で必要な科目をすべて履修し、1年後期の留学
留学期間の研修を研究室での課題研究の一部と位置づけて単位認定、修了年限の延長なしでの学位取得を可能にする。
(研究テーマにより、2年前期までの1年間の留学も可能。)
- 2) 大学院の入試に合格した学部生を秋学期から派遣。
派遣先研究室での課題研究を卒業論文の一部あるいは進学研究科の研究として認定する。
帰国後の単位認定については所属部局の教務委員会の事前の承認を得て単位の認定方法を確定しておく必要がある。
- 3) 学部3.5年で修士課程に飛び入学(早期卒業後に入学)した学生
- 4) 博士後期課程に進学予定の修士2年の学生が、後期課程入学の前の月の3月から半年間あるいは1年間留学する。
- 5) 博士後期課程の初期に半年間あるいは1年間留学する。
(いずれも各部局の承認を得ておく必要がある。)



自然科学系短期共同研究留学生 派遣プログラム

COLABS派遣プログラム修了要件

1学期当たり、Individual Research Training in Lab : IRTLab (課題研修、必修)を含み、30ECTS相当 (1ECTS=25時間) を取得すること。

(本学で認定される単位については、各部局の教務関係の教員に必ず確認すること。
留学による取得単位の上限は原則15単位である。)

◎各部局において、Individual Research Training in Lab : IRTLab (課題研修、必修)に相当する単位を取得 (要単位認定)

- (1) 研究報告書 (A4版で30-40頁程度の英文での研究報告書)
- (2) 研究概要 (A4版で1頁)
- (3) Individual Research Training in Lab : IRTLabの研修発表会での口頭発表 (試問：合格以上の成績評価)

◎JASSO用支給対象者修了報告書、短期派遣条項調査票、派遣先大学における成績証明書又は研究活動を証明する書類

修了証書： 上記の修了要件を満たした学生に修了証書を授与する。



自然科学系短期共同研究留学生 派遣プログラム

アーヘン工科大学研究留学プログラム2023-2024

- 1) 実施(派遣開始)期間**: 2023年度8月以降に留学を開始し、3ヶ月以上～1年以内
- 2) 実施内容**: 研究テーマに関連のあるアーヘン工科大学の研究者の指導の下、研究室に所属しての研究活動を行います。海外における学術経験を積むことができるだけでなく、海外の研究者との人的ネットワークを築くチャンスとなります。
 - 本プログラムの派遣候補者に選考され、かつアーヘン工科大学より支給対象者として選考された者に**アーヘン奨学金(3,000ユーロ(3か月分))**が支給されます。
 - アーヘン奨学金を受給出来ない場合、及びアーヘン奨学金の支給期間を超える留学期間を希望する場合、本プログラム派遣学生には選考の上、原則として**JASSO(協定派遣)奨学金**を支給します。
 - 留学先研究室に所属しての実験・研究
 - **アーヘン奨学金の受給枠は若干名分で競争的なものである。**
 - **COLABSプログラムと同様の修了要件を満たし、発表を行う。**



自然科学系短期共同研究留学生 派遣プログラム

国際共同大学院推進型研究留学（COLABS）プログラム

- 1) **実施（派遣開始）期間**：2023年7月1日から2024年3月31日まで
- 2) **実施内容**：高い研究力を誇るスピントロニクス、材料科学、地球・環境、宇宙物理創成、データ科学、生命科学分野、統合化学等での「国際共同大学院」群の創成を推進するため、海外の高等教育機関との共同研究体制の下に課題研修に取り組み国際共同教育による学位取得を目指す留学生を**JASSO奨学金**を用いて支援するプログラムです。
 - 留学先研究室に所属しての実験・研究(IRTLab: Individual Research Training in Lab)
 - 専門の講義とともに、留学先の国に関する理解を深めてもらうため、言語教育、その文化や社会についての講義、等の履修も可能。
 - 実験・研究（IRTLab）は、**専門分野の教育の場**としてのみならず、教員および留学先の学生との**文化的・知的交流の場**
- 3) **派遣期間**：6ヶ月（1学期相当、最短3ヶ月）から1年を超えない期間
- 4) **修了要件等**：**COLABSと同等(各国際共同大学院独自の要件有)**

ダブルディグリープログラム概要

	国立中央理工科学校 (Ecole Centrale) 5校	
	Marseille, Paris, Lyon, Nantes and Lille	Paris
プログラム概要	学部3年次に渡仏し、約1年9ヶ月間、Ecole Centrale5校のうちの1校に在籍し授業の履修等を行う。帰国後、本学の学部4年次に復学し、本学学士号を取得の後、博士課程前期課程に進学する。東北大学及びEcole Centraleが其々定める修士レベルの学位授与の要件を満たした際に、下記の学位の取得が可能。	博士課程前期1年次に渡仏し、約1年間、Ecole Centrale Parisに在籍し授業の履修等を行う。帰国後、本学の博士課程前期2年次に復学し、東北大学及びEcole Centrale Parisが其々定める修士レベルの学位授与の要件を満たした際に、下記の学位の取得が可能。
取得可能学位	〔東北大学〕 修士号 〔Ecole Centrale〕 Diplôme d'ingénieur	〔東北大学〕 修士号 〔Ecole Centrale〕 France Master
対象部局	理、工	
募集対象者	以下の条件を全て満たす者 (1) 理学部又は工学部所属の学部2年生 (留学年度前年度) (2) Ecole Centraleで授業履修可能なレベルのフランス語能力及び英語能力を有する者 (3) Ecole Centraleから帰国後に本学の学士号を取得し、尚且つ、本学の理学研究科、工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科の博士課程前期の課程に進学予定の者	以下の条件を全て満たす者 (1) 理学部又は工学部所属の学部4年生 (留学年度前年度) (2) Ecole Centraleで授業履修可能なレベルのフランス語能力及び英語能力を有する者 (3) Ecole Centraleの派遣開始時までには学士号を取得し、本学の理学研究科、工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科の博士課程前期の課程に進学予定の者
派遣期間	留学年夏期から約1年9ヶ月	留学年夏期から約1年間
指導言語	フランス語 * 必要に応じ英語での教育・指導が行われる	フランス語 * 必要に応じ英語での教育・指導が行われる
宿舎	Ecole Centraleキャンパスにある学生寮に優先的に配置	

募集締切：留学年前年の11月半ば



ダブルディグリープログラム概要

国立応用科学院リヨン校(INSA Lyon)	スウェーデン王立工科大学(KTH)
博士課程前期1年次に渡仏し、約1年6ヶ月間、INSA Lyonに在籍し授業の履修等を行う。帰国後、本学の博士課程前期2年次に復学し、東北大学及びINSA Lyonが其々定める修士レベルの学位授与の要件を満たした際に、下記の学位の取得が可能。	博士課程前期1年次に渡瑞し、約1年7ヶ月間スウェーデン王立工科大学（以下、「KTH」という。）に在籍し、授業の履修及び研究活動を行う。帰国後、本学の博士課程前期2年次に復学し、東北大学及びKTHがそれぞれ定める修士レベルの学位授与の要件を満たした際に、下記の学位取得が可能。
募集締切：留学年前年の11月半ば	
〔東北大学〕 修士号 〔INSA Lyon〕 Diplôme d'ingénieur	〔東北大学〕 修士号 〔KTH〕 Civilingenjörsexamen (Degree of Master of Science)
理、工	理、工、農
以下の条件を全て満たす者 (1) 理学部又は工学部所属の学部4年生（留学年前年度） (2) 原則、INSA Lyonに応募の時点でフランス語学力テスト（TCF）350点を取得している者 (3) INSA Lyonでの派遣開始時までに修士号を取得し、本学の理学研究科、工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科の博士課程前期の課程に進学予定の者	以下の条件を全て満たす者 (1) 理学部、工学部又は農学部所属の学部4年生（留学年前年度） (2) KTHでの授業履修及び研究を行ううえで十分な英語能力がある者 TOEFL（ITP 550点、iBT 79点、IELTS 6.0（各セクション5.0以上）以上 (3) KTHでの留学開始時までに、修士号を取得し、本学の工学研究科、農学研究科、情報科学研究科、生命科学研究科、環境科学研究科のいずれかの博士課程前期の課程の最初の3ヶ月を履修した者
留学年夏期から約1年6ヶ月	留学年夏期から約1年7ヶ月
フランス語	英語
INSA Lyonキャンパスにある学生寮に優先的に配置	最初の1年間は、KTHにより提供される住居に入居する

大学院研究留学説明会

COLABS -Outbound-

自然科学系短期共同研究留学生交流プログラム
Cooperative Laboratory Study Program-Outbound

2023年度募集

日時：4月19日（水）16：30から
実施方法：オンライン（Zoom）
参加申込：下記にアクセス

！ 海外で研究する

海外の教育・研究機関の研究室^(※)で、主に研究を行うプログラムです。
講義等を聴講し単位を取得することも可能です。

※ 希望する研究室から留学生本人が受入内諾を得る必要があります。

！ 奨学金を支給

選考のうえ、原則として成績・派遣期間等の条件を満たす者に日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（留学先地域により月額6～10万円）が支給されます。

派遣期間 10日～1年以内

対象者 以下のいずれかに該当し、2024年3月末までに留学を開始する見込み（又は希望）の者

- 対象研究科の博士前期2年の課程(修士課程)に在籍する学生
- 対象研究科の博士後期3年の課程(博士課程)に在籍する学生
- 対象研究科に進学予定の学部4年生（学部不問）
- 医学部・歯学部・薬学部の6年の課程に在籍する5・6年生

（対象研究科：理学、医学、歯学、薬学、工学、農学、
情報科学、生命科学、環境科学、医工学）

応募締切 留学開始希望月ごとの応募締切日は、所属先により異なります。
所属学部・研究科の教務係に確認してください。

！ 4月開催！COLABSオンライン説明会

内容：プログラム概要説明、部局支援体制紹介、参加学生体験談等

日時：4月19日(水) 16:30～

実施方法：Zoom

参加申込：右のQRコードまたは下記URLから申し込みください

<https://forms.gle/xuXky9nfuKzhCEMD8>

オンライン説明には所属を問わず、
上記の対象学部・研究科であれば
どなたでも参加いただけます。



留学アドバイジング

グローバルラーニングセンターの教員による個人面談方式（対面及びオンライン）のアドバイジング。1回30分間。

要予約：グローバルラーニングセンターのHPを確認。

相談内容：留学プログラム、留学先、留学目的、期間や時期、現地での学習や生活について



月曜：末松教授

11:00～13:00

担当：北米



火曜：渡部准教授

12:30～14:30

アジア・オセアニア



水曜：坂本准教授

11:00～13:00

欧州（北欧）



木曜：高橋教授

12:00～14:00

欧州（北欧以外）



金曜：粕壁教授

12:00～14:00

自然科学系全般

詳細は、[グローバルラーニングセンターのHPを確認](https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/advising/advising-sa/)

<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/advising/advising-sa/>

グローバルキャンパスサポーターの紹介

GCSとは？

東北大学グローバルキャンパスサポーター



Global Campus Supporter

世界へ羽ばたく、あなたと一緒に。

これから留学する学生を支援する
学生サポーター

全員交換留学経験者！

留学スタイルは人それぞれです



GCS公式キャラクター
「とんべあー」

GCSの活動



1

GCSカウンセリング／メンター紹介制度

行き先選び、目的探し、書類準備、英語学習…

学生目線であらゆる悩みの相談に乗ります！

留学経験者の先輩と皆さんをつなぐプラットフォームも運営中！

2

留学情報発信

メンバーによるnoteブログや、SNSで留学の経験談などを発信しています！役立つ留学情報満載！

3

イベント開催

国際交流イベント、留学とキャリアについて考えるイベントなど、留学に関心のある皆さんに向けて様々なイベントを開催しています！

留学メンター制度



留学メンター制度とは...

留学経験者と希望者を繋ぐプラットフォーム



留学情報発信中！



公式LINEアカウント



イベント情報は
こちらから！



note



留学経験談は
こちらから！



@gcs_tohoku



@gcs_tohoku

『交換留学準備サポートブック』



留学ロールモデル
紹介冊子『Colorful』



4月イベント情報

Be
Global.



留学ってこんなに楽しい！

～特別生中継 絶賛留学中の先輩に聞くリアル～

新入生の皆さん、
東北大学で留学に挑戦してみませんか？
このイベントでは、留学中&留学経験者の先輩が、
留学のきっかけから実際の留学生活に至るまで、お話しします！

短期留学から長期留学まで、様々な「留学」を知る良い一歩になること、間違いなしです！

会 場 : 川内北キャンパス A102教室
日 程 : 2023年4月21日(金)
時 間 : 18:00～20:00
お問い合わせ: 東北大学グローバルキャンパスサポーター
gcs2016counseling@gmail.com

スケジュール:
1. イントロダクション
2. 留学経験者による体験談
～休憩～
3. 留学中の学生とのLIVE中継
4. クロージング



お申込みは
こちらから！

登壇する留学経験者



live中継する
留学中の学生



日時:

• 4月21日(金) 18:00 – 20:00

会場:

• 川内北キャンパス A102号室

内容:

- 留学経験者による体験談の紹介
- 留学中の学生とのLive中継



とんベアー



申し込みはこちらから！

4月イベント情報



TOEFL ITP® TEST直前! TOEFL ITP® TEST学習塾 ～留学へ第一歩～

前半:TOEFL ITP® TEST対策
後半:TOEFL ITP® TESTの留学への活かし方



GCSでは5月中旬に新入生の皆さんが受験するTOEFL ITP® TESTに向けたイベントを開催します!

先輩方がどのように点数を伸ばしたのか、具体的な留学までのプランを知っていただける機会です!

また19:00~19:20には任意参加で、グループでこれから英語学習で取り組みたいことを話す時間も取る予定です!
同級生と交流したい方もぜひご参加ください!

日程:4月19日(水)
時間:18時~19時
場所:A404教室
対象:学部1年(全学部)

事前申し込み不要です!お気軽にご参加ください!

日時:

• 4月19日(水) 18:00 – 19:00

会場:

• 川内北キャンパス A404号室

内容:

- TOEFL ITP, TEST対策
- ITPスコアの留学への活かし方
- 英語学習座談会(終了後)

事前申し込みは
必要ありません!

4月イベント情報



Global Campus Supporter
IPLANET Tohoku Univ

GCS x IPLANET
大学で"何か"を始めたい学生、あつまれ！
〜留学&国際交流へ一歩を踏み出す会〜

<こんな先輩と話せちゃいます！>

			
そうた先輩 理・地学 (交換留学) ペンシルベニア州立大学	りょう先輩 工・化バイ (交換留学) カリフォルニア大学	HALU先輩 農学部 (交換留学) ストックホルム大学	アツヤ先輩 文学部 (交換留学) アラスカ大学

一度きりの大学生活。新しいことに挑戦してみませんか？

16:20~17:05

第一部：留学生に聞いてみた！YOUは何しにNIPPONへ？クイズ大会！

17:10~17:50

第二部：先輩に聞く、留学の思い出ベスト3

TIME&DATE

開催日：4月26日(水)

時間：16:20~17:50

場所：川内キャンパスA404教室



申し込みはこちらから！

日時：

- 4月26日(水) 16:20 - 17:50

会場：

- 川内北キャンパス A404号室

内容：

- チーム対抗クイズ大会
- 先輩に聞く、留学の思い出ベスト3



とんベアー

申し込みはこちらから！

公式LINEの登録を！



- GCS主催イベント情報
 - note記事の更新
 - SAP/FLなど留学プログラムのお知らせ etc...
- 東北大学の留学情報が
getできます！

留学カウンセリング, メンター
制度の利用も公式LINEから!!

GCS 公式LINE追加用QRコード

学内での国際交流

- 国際共修授業（教授言語は英語・日本語有）を受講する
- 海外からの学生と交流する
- 留学生のチューターになる
- 海外協定校の学生ためのサマープログラム(TUJP)のバディになる
- 国際交流サークル・イベントに参加する
 - Global Café
 - IPLANET
 - TUSTEM
 - @home
 - TUFSA
 - 国際交流オアシス OASIS
- SLA 英会話

詳細は、グローバルラーニングセンターのHPを確認
<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/exchange/>





グローバルラーニングセンターの 英語学習支援

TEA: TOHOKU UNIVERSITY ENGLISH ACADEMY

受講料：各講座 5,000円

コース：

☆ TOEFL iBT® Score Up Course (オンライン実施予定) 夏季&春季

☆ Academic Writing Course (オンライン実施予定) 夏季

☆ Practical English Course (対面実施予定) 春季

※夏季集中講座の募集については6月下旬~7月上旬頃G L Cホームページで更新します (開催時期や実施形態は変更となる場合があります)。

詳細はこちらよりご確認ください!!



TOEFL® & IELTS

英語を母国語としない人達を対象とした英語力測定試験で、TOEFL®は主に米国、IELTSはイギリスやオーストラリア等の英語圏大学で入学等の基準として使用されている。

非公式	ITP®	Institutional Test Program	300~677	3,730円
公式	iBT®	Internet Based Test	0~120	245 USD
公式	IELTS	International English Language Testing System	0~9.0	25,380円

学内

※交換留学には各大学によって必要なテストが違うので、要注意。

TOEFL ITP®について

グローバルラーニングセンター主催TOEFL ITP®テストについて2023年度のグローバルラーニングセンター主催TOEFL ITP®テストは5月・8月・10月・1月に開催される予定です。実施要領が決まりましたらグローバルラーニングセンターHPでお知らせします。

費用：3,730円

申込方法：オンライン＋振込み

定員：各回 150名程度

受験場所：川内キャンパス(予定)



グローバルラーニングセンターHPはこちらからアクセス

※学内で実施する TOEFL ITP®は新型コロナウイルスの影響等により例年通り実施されない可能性があるため、実施されない場合に備え、自身で TOEFL iBT®、IELTS 等の試験を受ける準備を進めること。

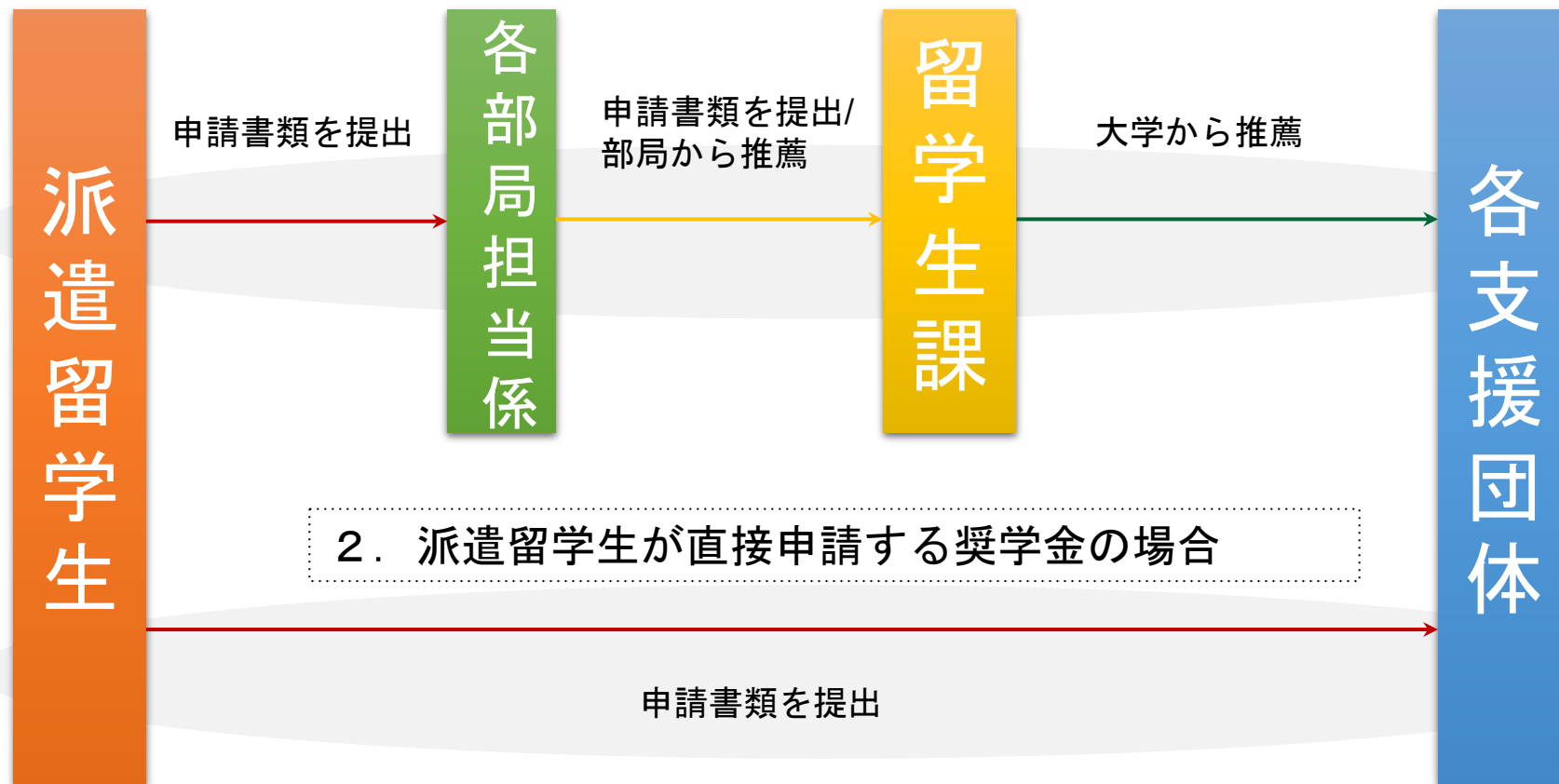
1. 留学対象の主な奨学金
 1. 日本学生支援機構 海外留学支援制度
(JASSO奨学金)
 2. 東北大学基金グローバル萩海外留学奨励賞
 3. トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム

2. その他の奨学金情報収集について



一般的な申請方法

1. 大学をとおして申請する奨学金の場合



2. 派遣留学生が直接申請する奨学金の場合

申請書類を提出

日本学生支援機構 海外留学支援制度（JASSO奨学金）

【支援内容】

渡航支援金：13万円又は16万円（家計基準、渡航期間等による。）

月額：6万円～10万円（派遣先国・地域による）

【応募要件（一部抜粋）】

- ①日本国籍を有する者
- ②学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、JASSOが定める方法で求められる2022年度の成績評価係数が2.30点以上（3.0点満点）である者
- ③留学終了後、本学に戻り学業を継続し、本学の学位を取得する者又は卒業（修了）する者

日本学生支援機構 海外留学支援制度（JASSO奨学金）

【募集時期】 ※交換留学の場合(予定)

第1回：4月上旬～5月上旬（7～12月留学開始者）

第2回：9月中旬～10月中旬（1～3月留学開始者）

※その他各留学プログラム毎に締切は異なります。

【応募方法】

所属部局の担当係に締切等を確認のうえ、
申請書類を提出する。

東北大学基金グローバル萩海外留学奨励賞

【支援内容】（派遣先国・地域による）

準備金：15万円～30万円

月 額：6万円～10万円

【応募資格（一部抜粋）】

- ①本学に所属する学部生及び大学院生（外国人留学生を除く）
- ②大学間又は部局間学術交流協定校との学生交流に関する覚書に基づき派遣される者。派遣期間は3ヶ月以上1年以内。
ただし、共同教育プログラム（ダブルディグリープログラム）による派遣の場合は、1年以上派遣する者も対象とする。
- ③**学業成績が優秀な者**

【募集時期】（予定）

第1回：4月上旬～5月上旬（7～12月留学開始者）

第2回：9月中旬～10月中旬（1～3月留学開始者）



トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム

【支援内容】（派遣先国・地域による）

月 額：12万円or16万円（家計所得の高い者は6万円）

準備金：15万円or25万円

授業料：30万円（支給条件あり）

応募方法は各部局の担当係に確認してください。
制度の詳細は以下のトビタテのホームページを直接確認してください。

<https://tobitate.mext.go.jp/newprogram/>

1. 情報収集

1) グローバルラーニングセンターHP

その他の奨学金

| 本学部局等の奨学金

学部・研究科によっては独自の奨学金を支給する場合があります。所属部局にご確認ください。

| 外部団体等による奨学金（本学に通知がある場合）

外部団体から本学に募集案内があった場合に、各部局の留学等担当係を通じてお知らせします。

本学からの推薦可能人数が予め決められている場合は、学内選考（書類・面接審査）を行う場合があります。

奨学金（一例）	対象	支援内容
業務スーパージャパンドリーム財団派遣留学奨学生	在籍する大学が認定する留学プログラムにより12ヶ月以内の期間海外に留学する者 ※学部1年生を除く	月額15万円を支給
TOMODACHI住友商事奨学金	アメリカの大学に1年間留学する学部生	150万円を支給
経団連グローバル人材育成スカラーシップ	交換留学等で6ヶ月（理工系）又は8ヶ月（理工系以外）～1年未満の期間海外に留学する者 ※学部1年生及び博士後期課程在籍者を除く	100万円を支給

| 外部団体等による奨学金（本学に通知がない場合）

以下を参照し、各自で確認してください。

JASSO海外留学応援サイト：海外留学のための奨学金



「学内応募」のものは、東北大学を通じて応募します。応募期限は所属部局の教務係に確認してください。

「直接応募」のものは、皆さん自身で応募手続きを行ってください。



詳細はこちら↑↑

1. 情報収集

2) 日本学生支援機構「海外留学奨学金検索サイト」



●●海外留学奨学金検索サイト●●

日本から海外に留学するための奨学金制度が検索できます。
※本サイトの奨学金情報は、2016年6月時点の調査に基づいた情報を掲載しています。
最新の情報については、奨学金実施団体にお問合せください。

●●使い方●●

- 「希望する課程」「国・地域」「専攻分野」を選択し、「検索」ボタンを押してください。奨学金や奨学金団体の名前で検索することもできます。
- 検索結果の奨学金名をクリックすると、奨学金ごとの情報（概要）を見られます。さらに「問い合わせ先」欄から連絡先を確認し、奨学金団体が作成する募集要項などで、詳細な情報を必ずご覧ください。
- 以下のことに注意して奨学金情報をご覧ください。
 - i. 検索結果は当サイトにおける最終更新時の情報です。必ず奨学金団体のサイトなどで直接、最新情報を確認してください。
 - ii. 奨学金は、申し込んでから可否が決まるまでには、少なくとも数カ月、長くて1年以上の時間がかかります。
 - iii. 留学を開始した後申し込める奨学金は少数です。また、留学費用の全てをカバーできる奨学金はほとんどありません。時間的にも費用的にも、余裕をもって計画することをお勧めします。

案内・リンク（JASSOのページへ）

- ・ [海外留学のための奨学金](#)
- ・ [海外留学奨学金パンフレット](#)
- ・ [海外留学情報ページ](#)
- ・ [国内の大学等に進学するための奨学金（JASSO以外）](#)

奨学金検索

留学を希望する課程	<input type="text" value="留学を希望する課程を選択"/>	※留学先で、在籍を希望する課程を選択してください。卒業目的でなくても選択可能です。
国・地域	<input type="text" value="国・地域名を選択"/>	※希望する国名がないときは、その国が含まれる地域（「～諸国」）や「限定なし」を選択してください。
専攻分野	<input type="text" value="専攻分野を選択"/>	※希望する分野を選択すると、専攻分野について「限定なし」の奨学金も一緒に表示されます。
奨学金名・団体名	<input type="text"/>	※奨学金名または奨学金団体名の一部を入力してください。

検索



詳細はこちら↑↑